

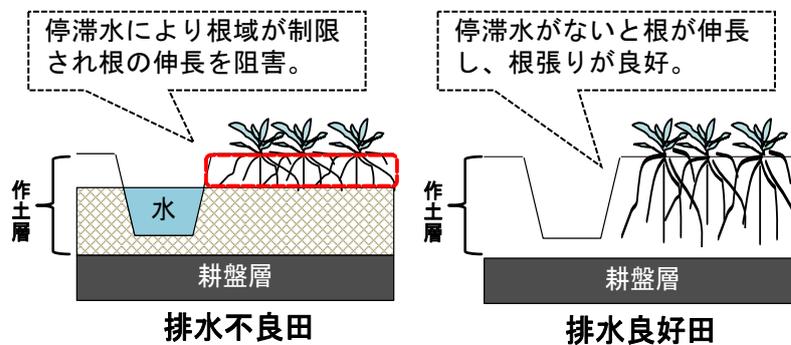
# 大麦管理特報

令和 3年 4月 7日  
魚 津 市  
魚津市農業技術者協議会

止葉展開期は4月4日～7日頃、出穂期は4月15日～18日頃（止葉展開期+11日頃）と見込まれます。赤かび病の防除は、適期を逃がさないよう早めに散布計画を立ててください。

## 1 排水対策

大麦の生育が進むに従い、湿害による生育量の差が大きく目立っています。雨水等が停滞しないように排水溝を手直しするとともに、排水口と確実に連結し、湿害を回避しましょう。



## 2 赤かび病防除

赤かび病は開花中に感染し、やがて麦粒を有害毒素で侵します。1回目の防除適期は穂揃期、2回目はその7日後となります。適期をのがさず確実に防除しましょう。

剤型	1回目防除 (穂揃期：出穂期の3日後頃)	2回目防除 (1回目の7日後)
液剤	トップジンM水和剤 1000倍 150 $\mu$ l/10a	シルバキュアフロアブル 2000倍 150 $\mu$ l/10a
ラジヘリ	トップジンMソル 8倍 0.8 $\mu$ l/10a	シルバキュアフロアブル 16倍 0.8 $\mu$ l/10a

注) 農薬散布時は、他の作物へ農薬が飛散しないよう、十分注意して散布しましょう

集 落	穂揃期【見込み】 (1回目防除時期)
三ヶ、川縁、蛇田	4月18日頃
大海寺野	4月19日頃
住吉、吉野	4月20日頃
東尾崎	4月21日頃

最も効果的である、開花始めの穂揃期には必ず防除しましょう！

4月は天気が変わりやすいので、防除計画は、天気予報を参考にしましょう！